JA全農ぐんま

食と農を未来へつなぐ

県本部通信 Monthly Zen-noh Gunma

8
2023 August
No.255

©群馬県ぐんまちゃん

This month's photo

ナス（JAにったみどり管内）

Contents

事業のうごき
JAピックアップ！
インフォメーション
アートクッキング
農業チャレンジャー
花木流通センター便り

ZENNOH_GUNMA

JA全農ぐんま
公式インスタグラム
情報発信中！
ぜひご覧ください

農とあゆむプロジェクト
私たち全農グループは、生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
■ 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
■ 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
■ 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき

畜産農産部

◐酪農畜産課

○生乳の計画生産の推進
○後継牛の計画的供給
○素牛導入推進
○種豚導入推進
○渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
（優良ＥＴ卵産子の活用促進）

◐米麦特産課

○令和４年産民間流通麦引取推進
○令和５年産民間流通麦集荷推進
○令和５年産ビール大麦販売事務
○「麦とろ麺」特別推進（推進目標8,000ケース）
令和５年７月１日～９月末日
○こんにゃく推進セット夏期特別推進
○こんにゃく荒粉・精粉販売推進（入札の実施）

園芸部

◐園芸販売課

○共計ホウレンソウ販売　（周年）
○共計チンゲンサイ販売　（周年）
○共計味ニラ販売　（周年）
○共計ニガウリ販売　（９月末日迄）
○共計オクラ販売　（９月末日迄）
○共計県統一規格露地ナス販売　（11月末日迄）

◐園芸総合対策課

○ＪＡ野菜振興計画の
目標達成に向けた取り組み支援
○農産物の安全・安心確保対策
○園芸作物生産実証農場の運営

◐園芸資材課

○ネポン暖房機第２期推進（第２期・７～９月）
○青果物予冷庫推進（パナソニック）
○秋用出荷資材予約推進
○秋まき用種子推進
（ホウレンソウ・ネギ・キュウリ他）

生産資材部

◐肥料農薬課

○セルフブレンド推進
○水稲農薬当用推進
○園芸肥料農薬推進
○茎葉処理除草剤大型規格推進
○バンカーシート推進

◐花木流通センター

○お盆セール　８月10日（木）～14日（月）

◐担い手推進課

○大規模・系統未低利用生産者への推進支援
○ＪＡの出向く体制強化支援

◐施設住宅課

○賃貸アパート・個人住宅推進　（周年）
○カクイチ物置・広スペースハウス推進　（周年）
○住友不動産（株）「新築そっくりさん」推進　（周年）

生活燃料部

◐生活課

○蓄電池推進　（周年）
○シロアリ防除事業推進　（周年）
○全農ミートフーズお中元ギフト・関連商品推進
（６～８月）
○ＪＡタウン取扱品目拡大

◐葬祭センター

○ペット火葬推進　（周年）
○墓石事業取扱拡大推進　（周年）

◐石油課

○ＪＡ－ＳＳ夏のわくわくキャンペーン　（８月）

◐ガス課

○ガス・でんき新規獲得推進　（４月～３月）
○給湯器燃料転換推進　（４月～３月）
○ガス器具推進　（４月～12月）
○ＪＡでんき農畜産物プレゼントキャンペーン
（７月～２月）

通常総会の開催

６月20日（火）、ＪＡビルで群馬県蒟蒻生産協会、ぐんま県産米販売促進対策協議会等の通常総会が開催され、役職員および関係者が出席しました。生産協会・協議会は生産者とＪＡグループが一丸となって事業振興を目的とした活動を行っており、上程された議案が全て可決承認されました。

嬬恋高原キャベツ最盛期に向けPR

６月20日（火）、大田市場でＪＡ嬬恋村・市場・当県本部が、ＪＡ嬬恋村キャベツ宣伝会を実施し、ＪＡ嬬恋村からは黒岩販売課長・山崎支所長・中村支所長が出席されました。仲卸業者やバイヤー等に対し、嬬恋村産夏秋キャベツの季節の到来告知と食べ方の提案、アピールを行うことで、店頭での夏秋キャベツの売り場確保やフェアの販売企画の開催を促進しました。

群馬県立農林大学校有機農業コース研修会

６月22日（木）、群馬県立農林大学校有機農業コース研修会が群馬県立農林大学校で開催されました。農林大研修部原澤部長による講義ののちに、当県本部肥料農薬課内堀担当より、「IPM防除と天敵について」の研修が行われました。参加者は熱心に受講し、化学農薬だけに頼らずに天敵を利用した害虫防除について知識を習得しました。

JA前橋市トップセールス

６月24日（土）、JA前橋市はぐんま県央青果でトップセールスを行いました。当日はぐんま県央青果の堀社長やＪＡ前橋市の大塚組合長、当県本部新井副本部長らによるあいさつが行われたほか、ＪＡ前橋市管内夏野菜の無料配布が実施されました。その他、ナスやキュウリの浅漬けの試食も実施され、市場関係者へ向けて地場野菜の魅力をPRすることができました。

会長記者会見

６月28日（水）、ＪＡグループ群馬の取り組みに関する会長記者会見が行われ、各連合会の役職員が出席しました。同日に開催された通常総会で就任した林会長の他、各連合会の役職員等が出席しました。林会長は、「生産者が安心して農業を行えるよう尽力する」と抱負を述べ、ＪＡグループ群馬が掲げる「国消国産」に関わる情報発信を強化する方針を示しました。

野菜生産対策会議

６月29日（木）、園芸総合対策課はＪＡグループ野菜生産対策会議を開催しました。14ＪＡ・県・中央会・当県本部担当者22人が出席し、野菜振興計画等についての説明が行われました。グループ討議では、ナスの生産者台帳整備に向けた取り組みやネギの病害虫防除徹底、イチゴの系統出荷導入についての意見交換が行われ、ＪＡ担当者らは各品目の現状や課題を共有しました。

JA前橋市中央支所竣工式

７月12日（水）、ＪＡ前橋市中央支所竣工式が執り行われ、ＪＡ役職員・施工業者・県本部関係者らが出席しました。同支所は、木瀬・小屋原・荒砥地区の２支所１出張所を統合した新たな支所です。式では出席者の代表が玉串をささげ、無事に工事が終了したことへの感謝の意を表しました。

アグリマシンフェア

▲ドローン実演会の様子

７月15日（土）、16日（日）の２日間、全農ぐんま総合センターでアグリマシンフェアが開催されました。会場では最新の農業機械や農業資材が展示され、トラクターのセルフメンテナンス講習会や直進アシストトラクター及び農業用ドローン等の実演会も開催されました。２日間で延べ3,900人にご来場いただき、会場内は担当者から説明を聞いたり試乗したりする来場者で賑わいを見せていました。

▲セルフメンテナンス講習会で説明を聞く受講者

▲開会式でのテープカット

野菜残渣を使用した用紙「サラダペーパー」を開発

ＪＡ全農ぐんま園芸販売課と株式会社ジェイエイプリテックは、加工野菜の製造過程で発生した残渣を使用した用紙「サラダペーパー」を開発しました。この用紙には、青果物一次加工センターで排出された芯および外葉等のキャベツ残渣が漉き込まれています。園芸販売課は、名刺およびパンフレット台紙をサラダペーパーに変更するなどフードロス問題の解決に向けて今後も取り組みを広げていきます。

嬬恋高原キャベツを使った千切りキャベツ

販売促進事務所はＪＡ嬬恋村と（株）ファミリーマートとの共同取組により、ファミリーマートプライベートブランド「ファミマルKITCHEN」から「嬬恋高原キャベツ使用　千切りキャベツ」を８月１日（火）より販売しています。全国（北海道・沖縄除く）のファミリーマート約15,500店舗で販売しています。ぜひこの機会に手にとってみてください。

クッキングアンバサダー

ＪＡ全農ぐんまと料理愛好家向けのコミュニティーサイト「フーディストパーク」は「ぐんまクッキングアンバサダー」の５期目を開始しました。12人のクッキングアンバサダーが主婦層をターゲットとして、個々のインスタグラムアカウントでレシピを投稿します。読者に県産食材を購入するきっかけづくりを提供し、県産野菜のPRを図ります。

嬬恋村と言えば「高原キャベツ」。ＪＡ嬬恋村は夏秋キャベツ生産量日本一の産地です。

標高700～1400ｍの高原で栽培される「高原キャベツ」は、昼夜の温度差と高原特有の朝露により甘味のある、おいしいキャベツです。

おいしい日本と暮らそう
JAタウン
www.ja-town.com

アクセスはこちら！
https://www.ja-town.com/shop/c/c3201

農業チャレンジャー

農チャレ

試行錯誤を重ねて日々奮闘！
土づくりにこだわり
安心・安全を追求！
JAにったみどり管内 古郡 拓真さん

1収穫作業をする古郡さん
2古郡さん　ナス圃場にて
3栽培中のナス

＼ Profile ／

古郡 拓真（ふるごおり・たくま）さん

1983年生まれ

栽培品目：ナス……100a
ネギ……100a
ホウレンソウ……60a
キュウリ……50a

趣味：ツーリング

―今回の農業チャレンジャーは、JAにったみどり管内でナスやホウレンソウなどを生産する古郡さんです。

―就農時期は？

20年前、20歳の時に就農しました。

―就農のきっかけは？

実家が農家だったので、幼いころから時々農作業を手伝っており、働くイメージがしやすかったことがきっかけです。 組織に属して働くというよりは、自分の裁量で作業を行うことのできる仕事が良いという思いもあり就農の道を選びました。

―就農されていかがでしたか？

休みの日はほとんどなく、大変な仕事だと実感しています。令和４年に、父から経営移譲して自身が代表になってからは、とくに多忙な日々を過ごしています。ですが、一緒に経営に携わる弟と二人三脚で互いに補い合いながら農業に励んでいます。

―年間のスケジュールを教えてください（生産～出荷まで）

主としてつくっているナスは11月ごろから苗を管理しはじめ、１月から定植し、その後収穫といった流れです。キュウリは８月から苗を定植し９月から11月まで収穫します。ホウレンソウは８月から播種し、９月から収穫します。さらにネギが12月頃からはじまります。

―収穫量は？

多いときは一日あたり、ナスで150ケース、ホウレンソウで100ケース、キュウリで130ケース、ネギで120ケースです。

―心掛けていることは？

安心安全な作物を生産できるよう心掛けています。肥料はなるべく化成のものではなく有機質肥料を使い、土づくりに力を入れています。安心・安全とさらに味にも追及していきたいです。

―どんな時にやりがいを感じますか？

生産した作物を食べていただき、「古郡さんのつくった野菜が美味しかったよ」と言われたときや、息子が自分の作った野菜を食べておいしいと言ってくれたときはやりがいを感じました。

―今後の展望をお聞かせください。

様々なことを工夫し試してみる中で、失敗も成功も含めて沢山の経験を重ね、品質を落とすことなく生産をしていきたいです。知識の豊富な先輩に教えてもらうことも大切ですが、あえて自分自身の力で試行錯誤しながらやってみることも必要だと思っています。これからも、日々進歩する新しい技術を取り入れながら、品質を向上させていきたいです。

―安心・安全と、さらに味へのこだわりも追及し試行錯誤しながら奮闘する古郡さん、今後さらなる活躍が期待されます。

JAピックアップ！
～JAの活動をご紹介～

JAたかさき

▲ 収穫を楽しむ参加者

ジャガイモ掘り体験祭り

JAたかさきは6月17日、ジャガイモ掘り体験祭りを開きました。親子連れら64世帯212人が参加し、収穫を楽しみました。収穫体験後は、蒸かしたジャガイモの試食会を開き、採れたての新ジャガイモを味わいました。

このイベントは、日頃の感謝と、若い世代にJAを身近に感じてもらうことを目的に、JAの住宅ローン利用者とJA共済アンパンマンこどもくらぶ会員を対象に行いました。

JAは3月10日、6aの畑に男爵10kg、キタアカリ10kgを植え、生長に合わせて、追肥、土寄せ、除草作業を行い、イベントの準備を進めました。

JAは、信用・共済事業の利用をきっかけに加入した准組合員に、JAと農業の魅力をPR。農業に触れる機会を提供し、地域農業の理解醸成と、JAファンづくりに取り組んでいます。

JA北群渋川

▲ 朝8時前に集荷されたトウモロコシのコンテナ（6月21日　吉岡町大久保にて）

地元スーパーと契約、朝採りトウモロコシのコンテナ出荷始まる

JA吉岡町大久保の野菜センターにて地元スーパーに向けたトウモロコシのコンテナ出荷が始まりました。農家所得の増大を目的に今年で4年目を迎えました。

朝採りトウモロコシを7時50分には集荷、週2回で一日50ケース以上を出荷します。1ケース20本入りで6月中旬から7月下旬までに700ケース出荷予定です。農協から直接量販店へ出荷しているため新鮮な野菜が店舗にその日のうちに店頭に並びます。

営農経済部 園芸販売課石関直樹担当は「今年は天候不順で数量が心配されるなか生産者の皆さんに努力していただき出荷している。朝採りで新鮮なトウモロコシを地元スーパーに毎朝出荷しています。安心安全な野菜を味わっていただきたい。今年も好評なので来年も続けていきたい。」と話しました。

JAみどりの風 放映予定

※タイトル・放送内容等は変更になることがあります。

GTV 3ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時　間
お野菜キングダムⅣ（8月号）／JA群馬中央会	8月7日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※8月13日(日)	AM 8:00～ 8:30
旬の野菜の宣伝大使！／JA佐波伊勢崎	8月14日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※8月20日(日)	AM 8:00～ 8:30
環境と調和のとれた野菜づくり／JA群馬中央会	8月21日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※8月27日(日)	AM 8:00～ 8:30
なす・オクラ（案）／JAたのふじ	8月28日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※9月3日(日)	AM 8:00～ 8:30

中村　柚貴子アナ

Art Cooking

スイートコーンの肉団子

Food adviser **石垣 惠美**

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

材　料

2人分　　（1人分157kcal）

スイートコーン缶……230g
玉ねぎ……1/4個
豚ひき肉……150g

① 醤油……小さじ1　片栗粉……小さじ2
① 酒……小さじ1　水……小さじ2
① ごま油……小さじ1　鶏ガラスープの素…少々
① 砂糖……小さじ1/2　コショウ……適量

片栗粉（4でまぶす）……適量
飾り用……パセリ他

作り方

1 スイートコーンを缶から出し汁をきる。
2 玉ねぎを粗みじん切りにする。
3 ボールにひき肉・みじん切りにした玉ねぎ・①の調味料を入れよく混ぜ、10等分に丸める。
4 3に片栗粉をまぶし、1のコーンを周りにつけ手でしっかりと押さえる。
5 蒸し器を熱して布巾を敷き4を並べ強火で15分蒸す。
6 器に5を並べ青みを添える。（味がついているのでそのまま食べても良いが、酢醤油をつけて食べてもよい。）

花木流通センター便り

開催日	内　容
8月10日㈭～14日㈪	お盆セール

開催日	栽培講習会
8月26日㈯・27日㈰ 10:00～12:00	秋冬野菜定植講習会（ブロッコリー・キャベツ・ハクサイの定植と大根の播種）

●定休日▶毎週火曜日※店内では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力ください。

KABOKU 花木流通センター

JA 新鮮ぐんま みのり館

	営業時間	定休日
花木流通センター	4・5月：9:00～17:00 6～3月：9:00～16:00	4月・5月：無休営業 6月～3月：毎週火曜日定休
みのり館	4～3月：9:00～17:00	年末年始を除いて無休営業
榛名十文字うどん	4～3月：11:00～14:30	

住　所
お問合せ

前橋市亀里町1307-1
TEL 027-220-2427
FAX 027-220-2424

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて
『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。
《あて先》〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番　JA全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail：info-gunma@gm.zennoh.or.jp

□発行／令和5年8月1日発行　□発行人／高田　宗徳　□ホームページアドレス／https://www.zennoh.or.jp/gm/　□E-mail／info-gunma@gm.zennoh.or.jp
□発行所／全国農業協同組合連合会群馬県本部　管理部企画経理課　〒379-2147 前橋市亀里町1310番地　TEL027-220-2223　Fax027-220-2229
R100 古紙配給率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOYINK この印刷物は大豆インキを使用して制作しています。